

地元でがんばる企業紹介

地元でも前向きに新しいことに取り組んでいる企業がたくさんあります。
そんな元気な企業様をシリーズでご紹介します。

第4回 可児市 株式会社ダイニチ様

最先端の穴加工技術で、精密機械から生活用品に至るまで様々な分野に
商品を発信し続ける株式会社ダイニチ様に今後の展望を伺ってきました。

微細、精密多数穴加工技術において是最先端の技術を誇る株式会社ダイニチ様。昨年度はその技術を活かし、ピールの泡や香りを長時間保つことの出来る「穴あきジョッキ」を開発、これが国からも認められ、ものづくり中小企業製品開発等支援補助金の対象となりました。このような成功の裏には、下村会長の視野の広さや技術を活かすコツなどがあつたのではないかと考え、成功の秘訣をお伺いしました。

○「他では真似できないものづくり」

そもそも、ダイニチ様が穴加工で他にない技術を手にするのができたのは、ある自動車メーカーからの依頼がきっかけでした。時間も限られた中、限界の状態でも手にするのができた、0.02ミリの穴あけの技術は、現在、多種多様な分野で応用されています。そんな中、この得意な微細・精密穴加工を金属加工の分野に生かそうと、「穴あきジョッキ」を考案されたのです。

○取引先企業とは対等な関係を築けるようにする
この「穴あきジョッキ」には、新たに修得したCA

D、CAMシステムなどの高度な加工技術が存分に活かされています。この「穴あきジョッキ」のように、どこに出しても自慢できる、自信のある商品は、商品そのものが営業マンの代わりにもなる、と会長はおっしゃいます。与えられた仕事をやるだけでなく、取引先企業に提案ができるくらいにの企業でありたい、「下請け」ではなく「横請け」に對等な立場でものを言える企業でありたいと、常に努力を惜しむことなく商品開発に励まれます。

○「厚利少売」をモットーにする

これは会長の考えられた言葉です。「薄利多売」だと、数多く商品を売らなくてはなりません。それはつまり誰にでも受け入れられるありきたりの商品という

こと。それも大事なことであります。会長が強く言われるのは、中小企業に必要なのは高付加価値生産だということ。まさに「穴あきジョッキ」も見ればそれだけで価値が伝わり、いくらか高価でも手にしてくれる人が必ずいる、そういった商品なのです。

技術を発信し続けること、それが最も重要であると語られる下村会長。これを会社の方針として掲げること、様々な分野からビジネスチャンスが舞い込み、業種を問わず全国に1,000社の成長を遂げておられます。今後は国内だけでなく、海外にも視野を広げ、世界に立ち向かえる人材を育成しなければ、と新たな課題に向き努力される日々が続きます。

穴加工のうまい店

各種精密加工・微細穴加工のことなら何でもお任せ下さい！



株式会社 ダイニチ

〒509-0249 岐阜県可児市姫ヶ丘一丁目33番地
TEL 0574-63-4484 FAX 0574-63-4681
E-mail: ana@kk-dainichi.co.jp

<http://www.kkdainichi.co.jp>

詳しくは、お気軽にお問い合わせ下さい。

製造業の営業活動をサポートします

豊森 金山印刷所

<http://www.coms1.jp>

〒509-1622 下呂市金山町金山1993
TEL 0576-32-2022 FAX 0576-32-2444

〒505-0004 美濃加茂市蜂屋町上蜂屋309-5
TEL 0574-27-2235 FAX 0574-27-2205

会社案内を名刺サイズに！ 超小型パンフレット



■初回デザイン費 ■印刷
15,750円 1部78.75円

情報を増やすことで初対面でも会話が弾みます!!
くわしくはこちらから
<http://www.coms1.jp>